

外国語科（英語コミュニケーションⅠ）学習指導案						
日時		令和4年6月15日（水）第3時限		指導者	尾崎 慎太郎	
学 級		理数科・普通科 1年1・2組 A講座		教 室	212教室	
単 元		Lesson 3 Contributing to Our Planet		教科書	ELEMENT English Communication I (啓林館)	
指導目標	1 Bye Bye Plastics Bags活動ができるまでの話を読み、英語で音読や要約をさせる。 2 関係代名詞や使役動詞を用いて、平易な英文を作らせる。 3 地球の環境問題の解決のために何ができるかについて解決策を考え、英語で発表したり話し合ったりさせる。			指導計画	1 Introduction・・・・・・・・・・ 1時間 2 Scene 1・・・・・・・・・・ 1時間 3 Scene 2・・・・・・・・・・ 1時間 4 Scene 3・・・・・・・・・・ 1時間 5 Scene 4・・・・・・・・・・ 1時間 6 Summary・・・・・・・・・・ 2時間 (本時はその2時間目)	
本	主 題	地球の環境問題の解決のために何ができるかを考えよう。				
	本時の目標	1 英語プレゼンテーションやディスカッションを通して、主体的に英語を話したり聞いたりすることができるようにさせる。 2 地球の環境問題の解決のために何ができるかについて、自分の考えを英語で的確に発信しようとする態度を育む。				
	課 題	自分の英語プレゼンテーションを完成させて、練習しておく。				
時	学 習 活 動		時間	留意事項など(ALの視点を含む)		評価基準・方法、資料等
	導 入	1 Greetings 2 Warm-up Activity	10	・主体的に英語を使う雰囲気を作らせる。		・タブレット端末 ・ワークシート
		How can we save the Earth?		・聞き取った内容をワークシートにまとめさせる。		・ホワイトボード
	展 開	1 Presentation (1) STEP 1 1 4 Breakout Rooms	15	・各ブレイクアウトルームで、生徒に主体的に運営させ、発表者には堂々と発表させる。 ・生徒同士で質疑応答を行わせて、話し合いの内容をホワイトボードにまとめさせる。		・ホワイトボード 【評価基準】 A 班員と協力して、問題解決に向けて、積極的に英語で質問や話し合いができています。 B 自分の役割において、自分の力で英語を使って伝えようとしている。 C 原稿を見ながら、英語を伝えようとしている。
		(2) STEP 2 3 Breakout Rooms	10	・STEP1で話し合った内容について、ホワイトボードを使って、英語で発表させる。 ・STEP2の後半では、質疑応答や話し合いを通して、各TEAMのアイディアをホワイトボードにまとめさせる。		【評価方法】 ○観察 【評価基準】 A 視覚的情報を効果的に使い、班員との話し合いを的確に要約し、堂々と英語で発表できている。 B 詰まりながらも、話し合いの内容を加味して、自分の力で要約を作り上げている。 C プレゼンテーションとほぼ同じ内容を要約として英語で発表している。
		2 Sharing in Class	10	・Breakout Roomで話し合った内容についてホワイトボードを用いて発表させる。 ・教師がコメントをして、発表内容を生徒全員に確認させ、理解を深めさせる。		【評価方法】 ○観察
	導 過	1 Reflection 2 Conclusion	5	・ワークシートを用いて本時の学習内容を振り返らせる。		・ワークシート
備 考	理数科・普通科 生徒数 41名					